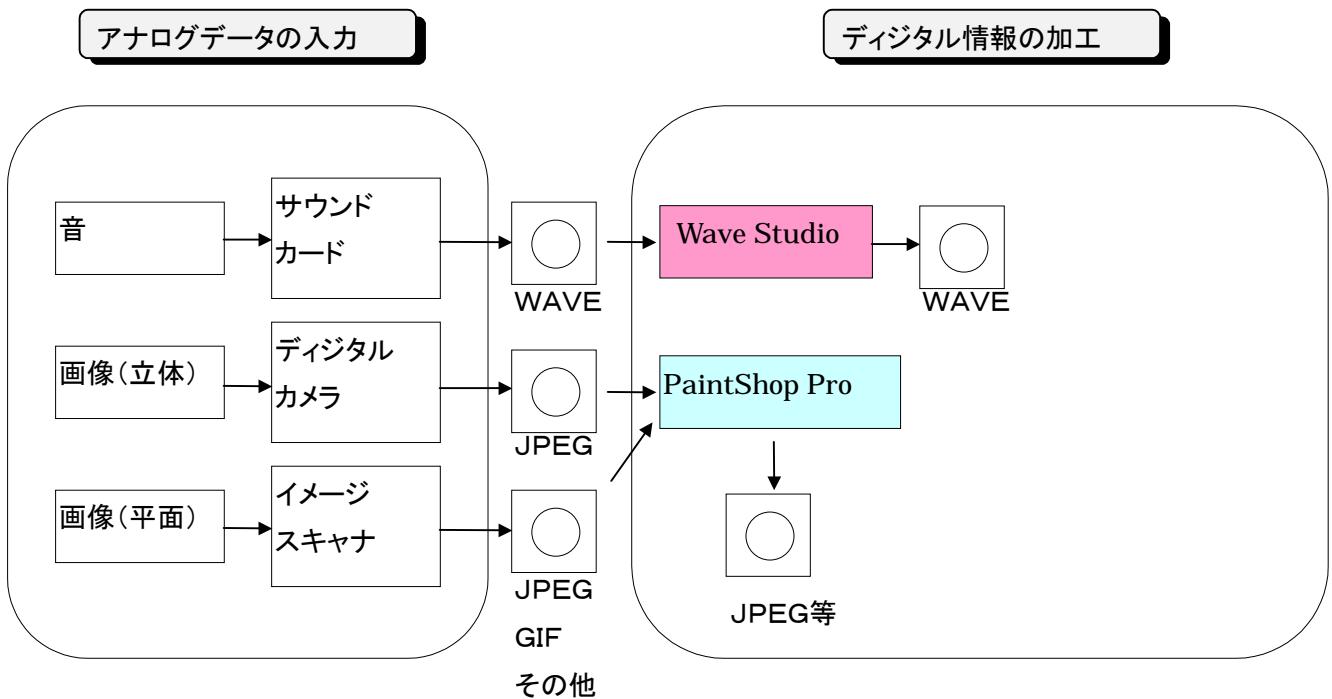


第9回 コンピュータ基礎および演習 I (千葉) 月曜日1~2時限

平成13年6月18日

1. 前回アンケート調査結果について
2. デジタルカメラによる写真撮影について
3. 音の再生／録音
 - (1) ヘッドセットの扱いについて
 - (2) サウンドレコーダーの基本操作
 - (3) ボリュームコントロールの基本操作
 - (4) 音声の録音
- 小休止
4. ペイントショップを使った画像編集
 - (1) ペイントショップの基本操作
 - (2) サイズの変更
 - (3) その他の画像編集機能
5. イメージスキャナを使った画像入力
6. アンケート調査

本日の実習全体の流れ



1. 音の録音／再生

音の録音／再生は、[サウンドレコーダ](#)を使います。まず、音を再生してみましょう。[スタート] [プログラム] [アクセサリ] [マルチメディア] [サウンドレコーダ] の順にクリックします。



[ファイル] [開く] の順にクリックし、ファイルの場所の ▼ をクリックし、[Cドライブ] [Wi nnt] [Media] の順にクリックします。ファイルの一覧が表示されたら、[Chimes.wav](#) を選び、[開く] をクリックします。

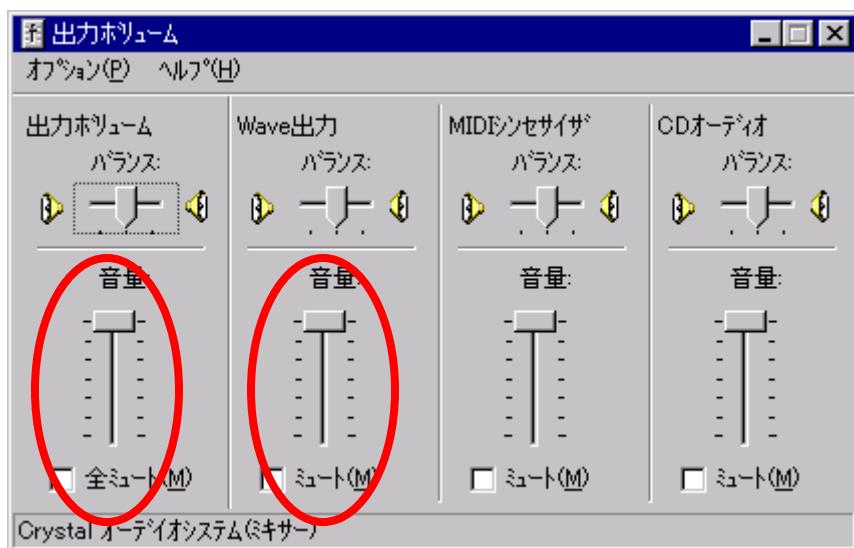


再生ボタンをクリックすると、ヘッドセットから音がります。



2. 出力の調整

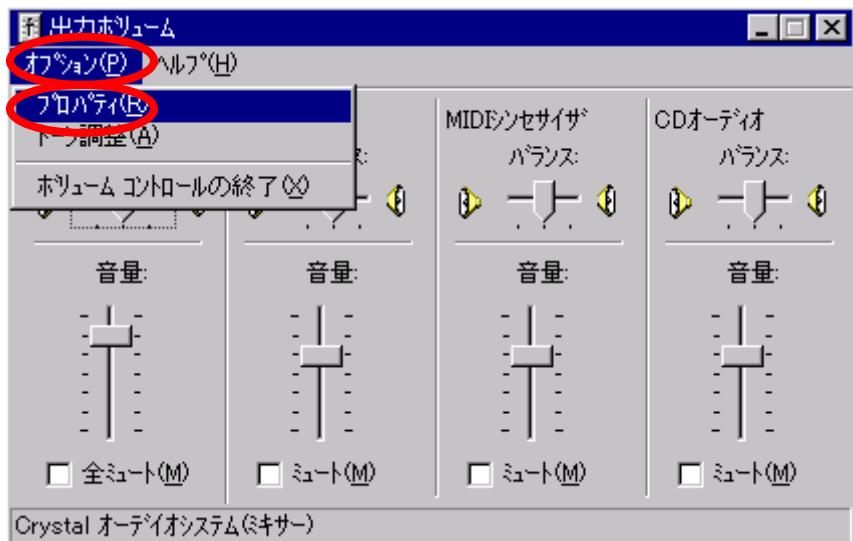
出力音量の調整は、ボリュームコントロールを使います。[スタート][プログラム][アクセサリ][マルチメディア][ボリュームコントロール]の順にクリックします。



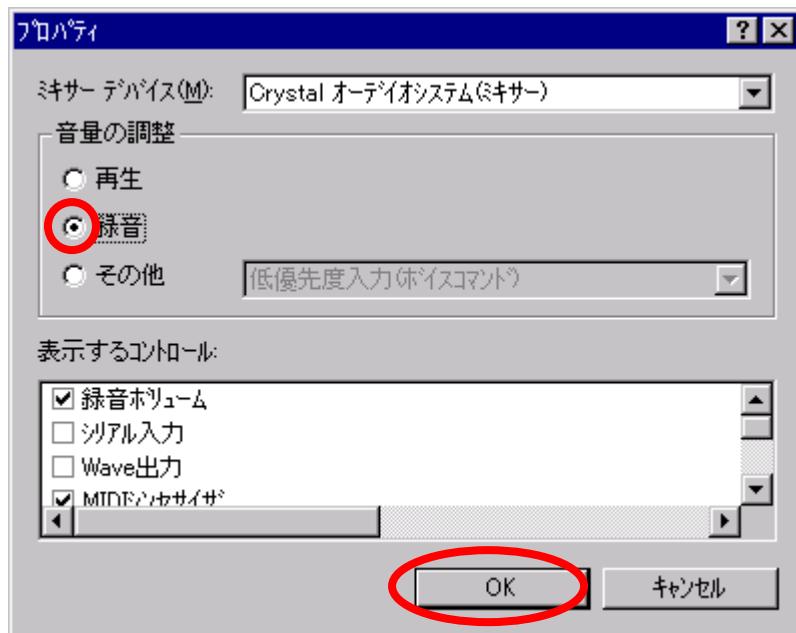
音量を調整しても、音が出ないときは、ヘッドセットの接続に誤りがあると考えられます。接続を確認してください。

3. 音の入力(WAVEファイルの作成)

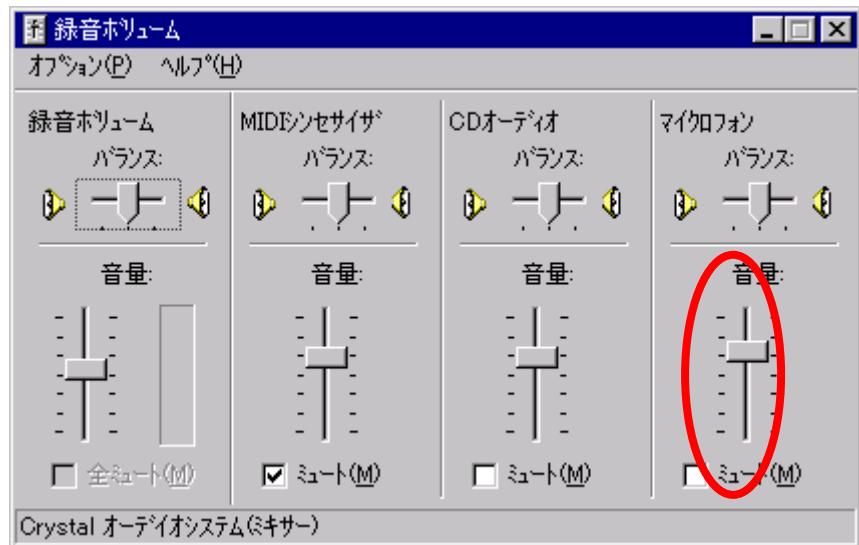
ボリュームコントロールで、[オプション] [プロパティ] の順にクリックします。



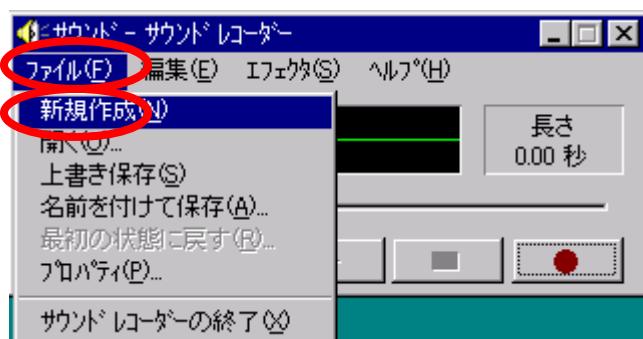
[録音] [OK] の順にクリックします。



録音ボリュームのウインドウが表示されたら、マイクロфонのボリュームを調整します（マイク用の電池を交換する必要があります。交換方法は、実習時に指示します）。マイクロфонの音量は、最大にしておきます。



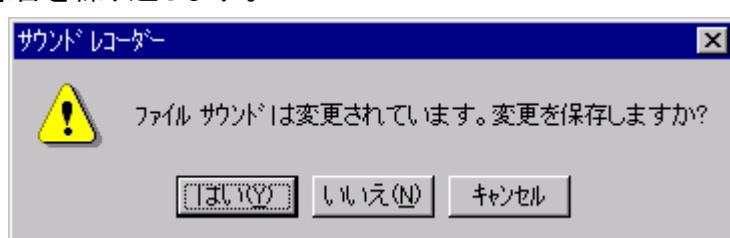
[ファイル] [新規作成] の順にクリックし、録音の準備を行います。



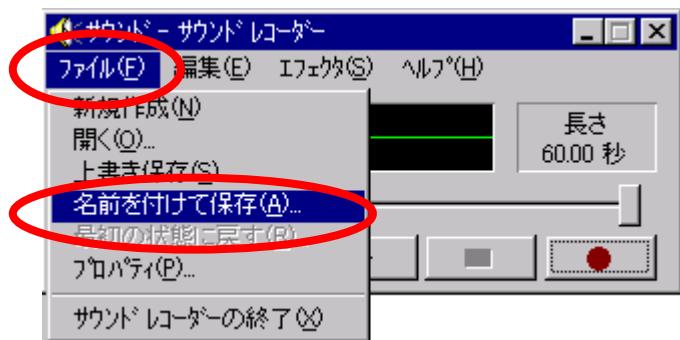
録音ボタンをクリックし、音声を録音します。1分間記録することができます。



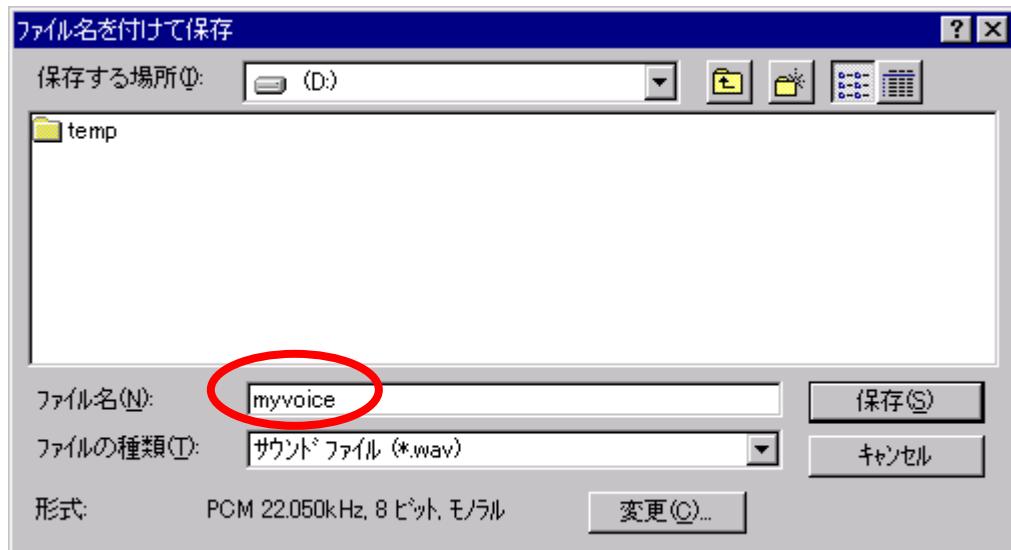
録音が終わったら、再生ボタンを出して録音の状況を聞いて確認します。気に入らなければ、[ファイル] [新規作成] をクリックし、[いいえ] をクリックし、再び録音ボタンをクリックして、録音を繰り返します。



うまく、録音ができたら、[ファイル] [名前をつけて保存]の順にクリックします。

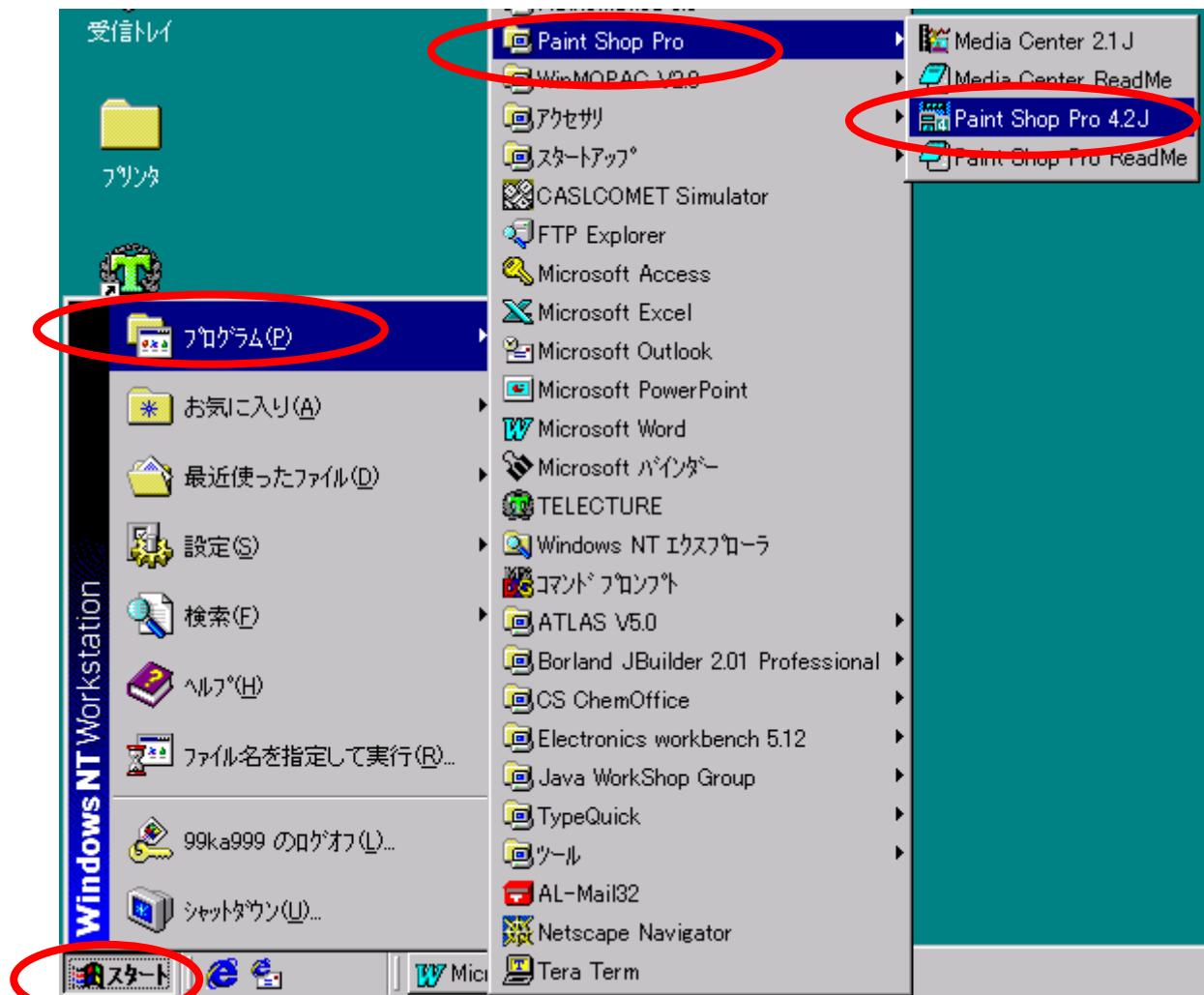


ファイル名は、myvoiceにしておきます。必要に応じて、H ドライブへコピーしておいてください。

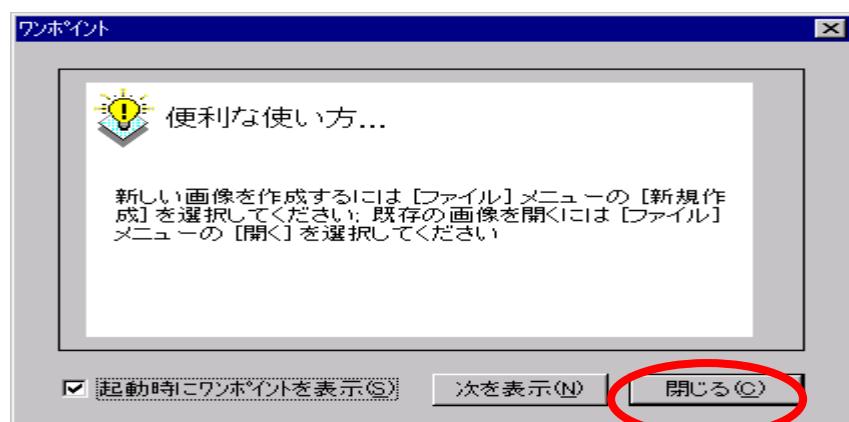


4. ペイントショップの起動

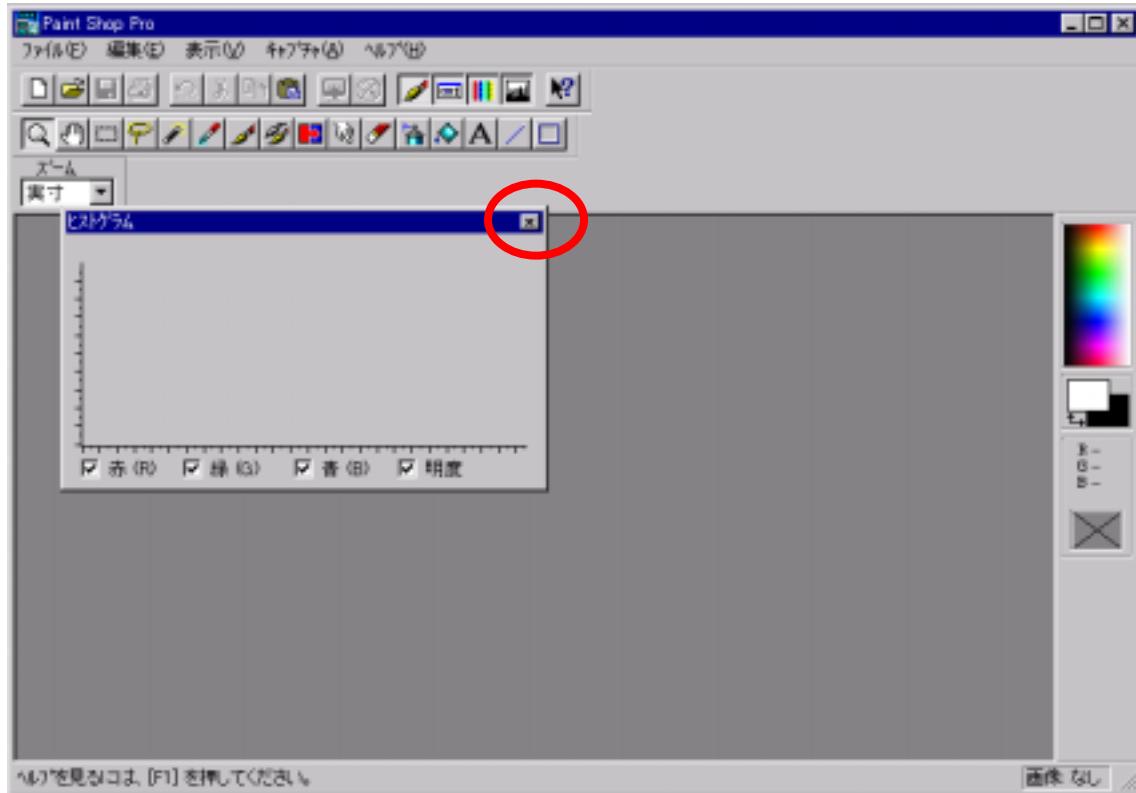
[スタート] [プログラム] [Paint Shop Pro] [Paint Shop Pro 4.2J] の順にクリックします。



しばらくすると、ワンポイントが表示されます。[閉じる]をクリックします。



ヒストグラムのウインドウも、今は使いませんので[×]をクリックします。



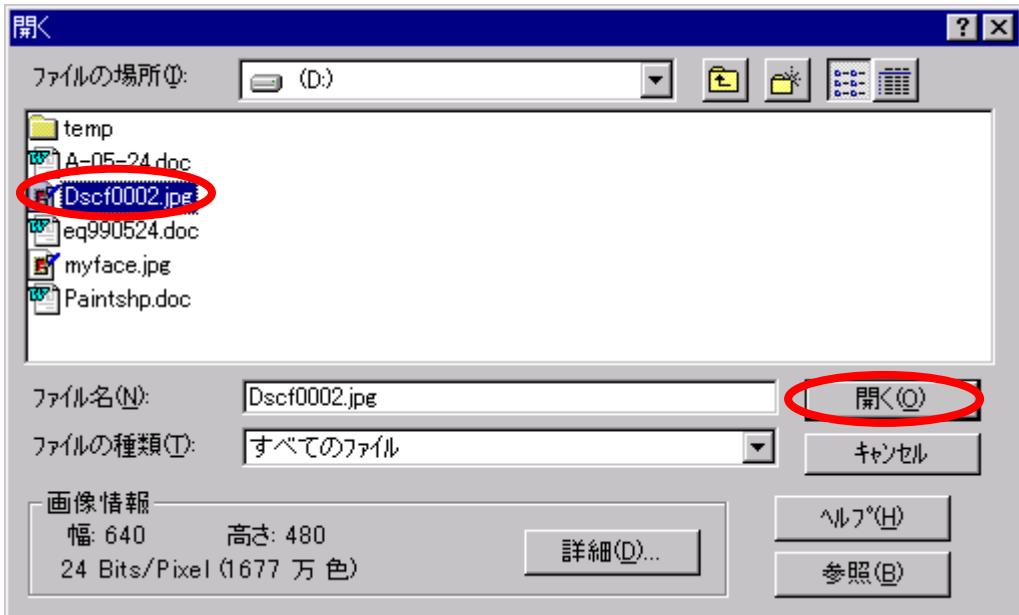
5. ファイルの読み込み

デジタルカメラで撮影した写真を、配布します。受け取り方法は実習時に指示します。受け取った写真をペイントショップに読み込みます。[ファイル] [開く] の順にクリックします。

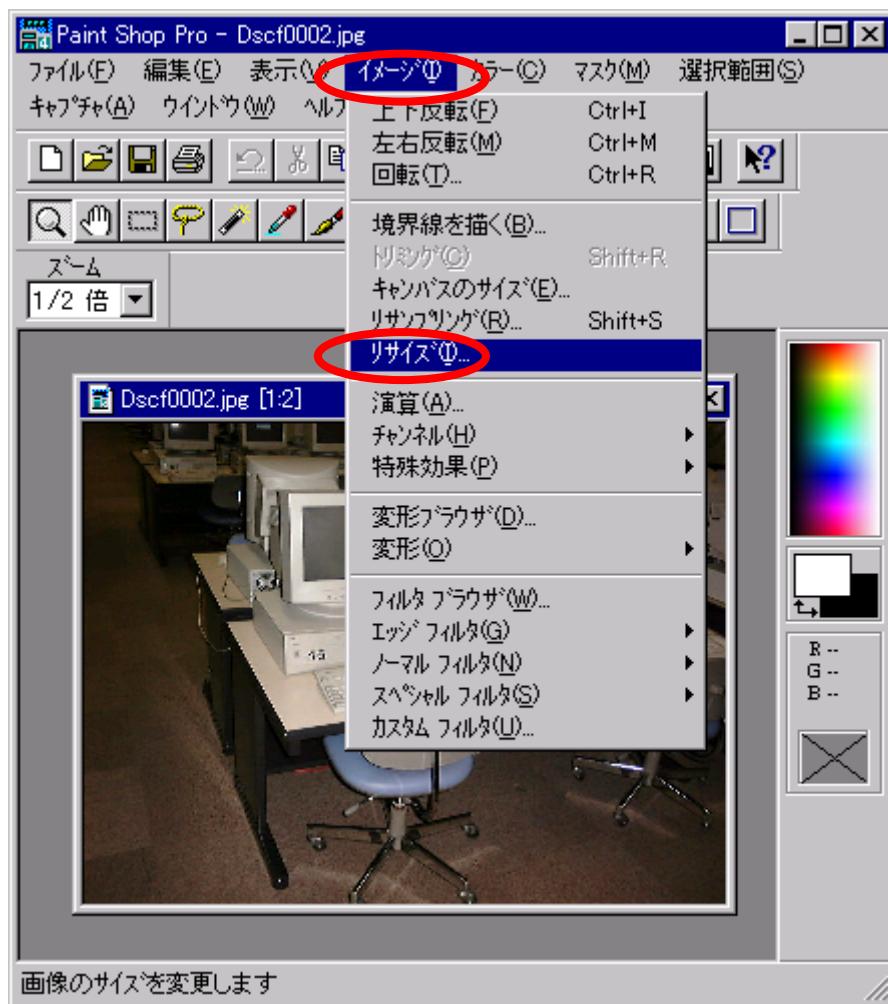


例では、Dドライブにある、Dscf0002.jpgを選択します。この画像の大きさが、画像

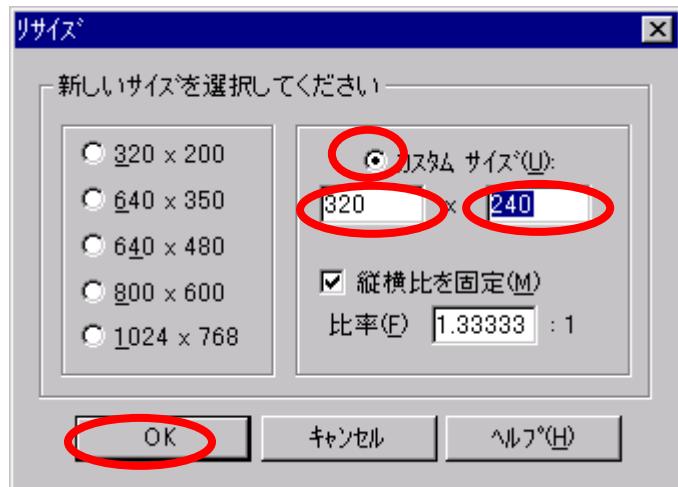
情報の欄に表示されています。[開く]をクリックします。



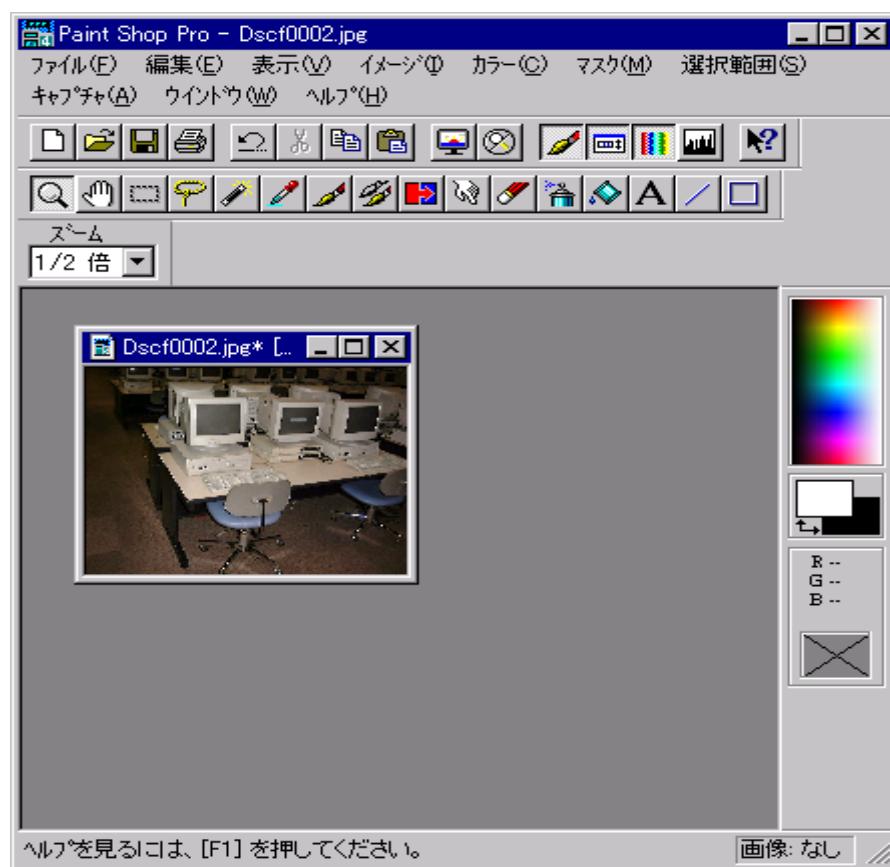
[イメージ][リサイズ]の順にクリックします。



1/4にしたければ、[カスタム]をクリックし、320と240に変更し[OK]をクリックします。



このようにして大きさを小さくすることができます。



[ファイル] [名前をつけて保存]をクリックし、適切な名前で保存してください。



6. その他の画像編集方法

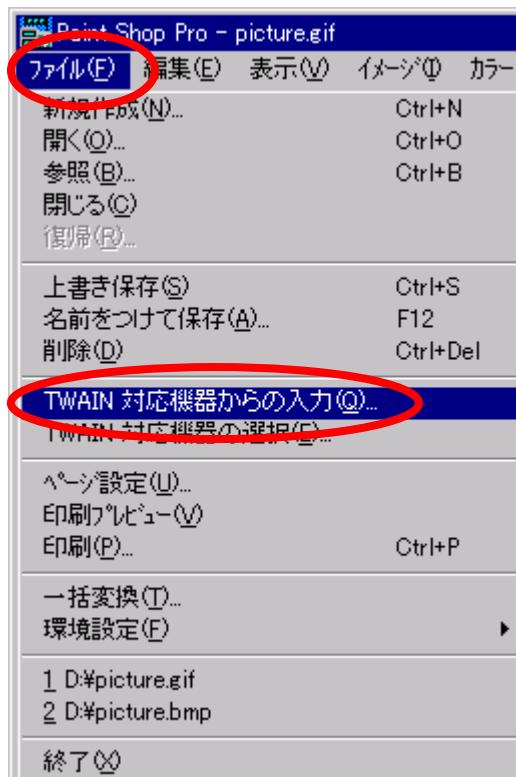
ペイントショップは、高度な画像編集機能を持っています。そのいくつかを紹介します。具体的な操作は、実習時に指示します。

7. イメージスキャナを使った画像の入力

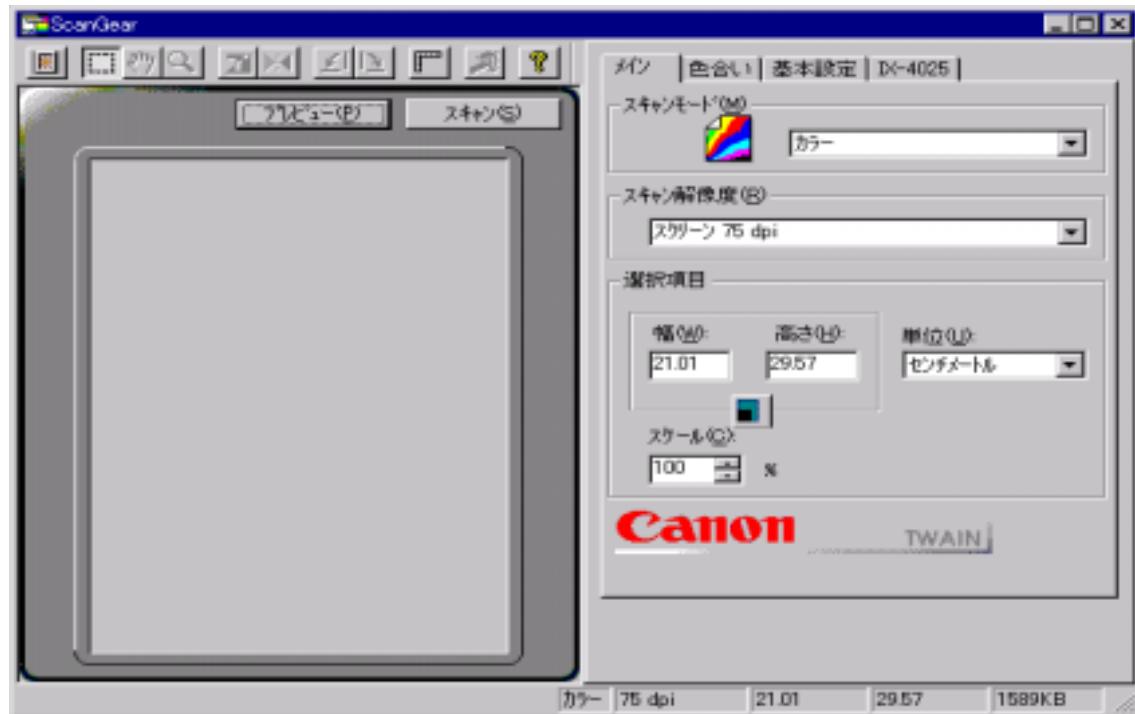
イメージスキャナは、[印刷されたものを画像として入力するための装置](#)です。たとえば、写真、書籍、スケッチブックなどを入力することができます。教育システムで利用できるスキャナは、最大で [A4](#) の大きさの原稿まで入力することができます。

スキャナを利用するときは、[パソコンの電源を入れる前に必ずスキャナの電源を入れておく必要があります](#)。後からスキャナの電源を入れた場合は、スキャナが認識されません。このような場合は、パソコンの電源をいったん切り、スキャナの電源を入れてから、パソコンの電源を入れるようにしてください。

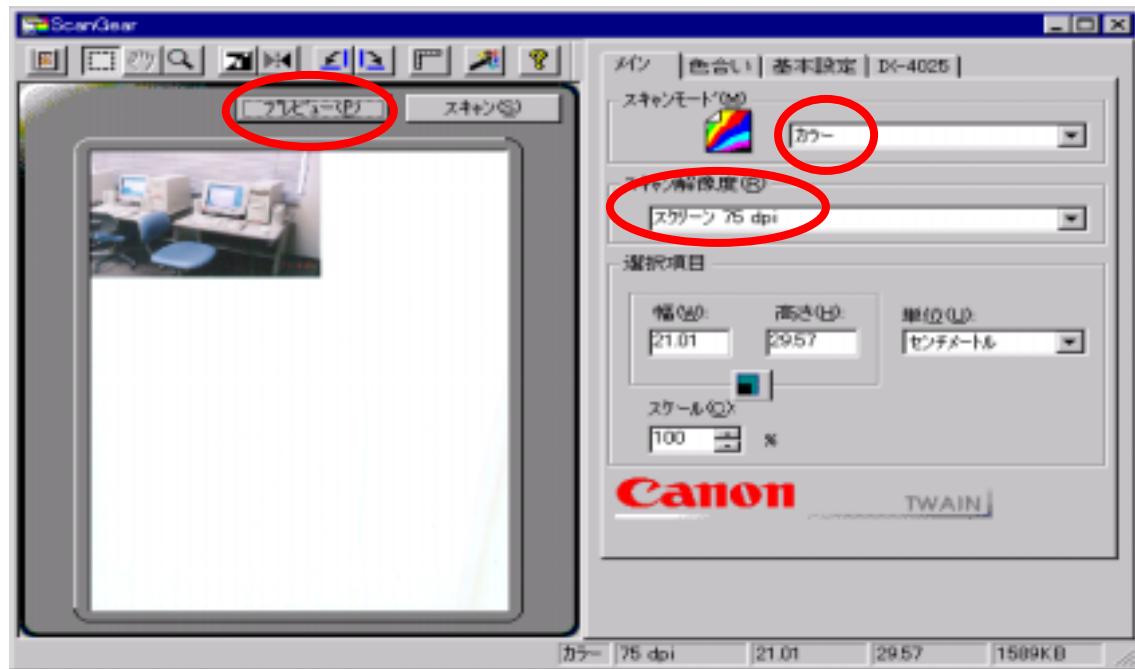
スキャナは、ペイントショップから利用できます。[ファイル] [TWAIN対応機器からの入力]の順に、クリックします。



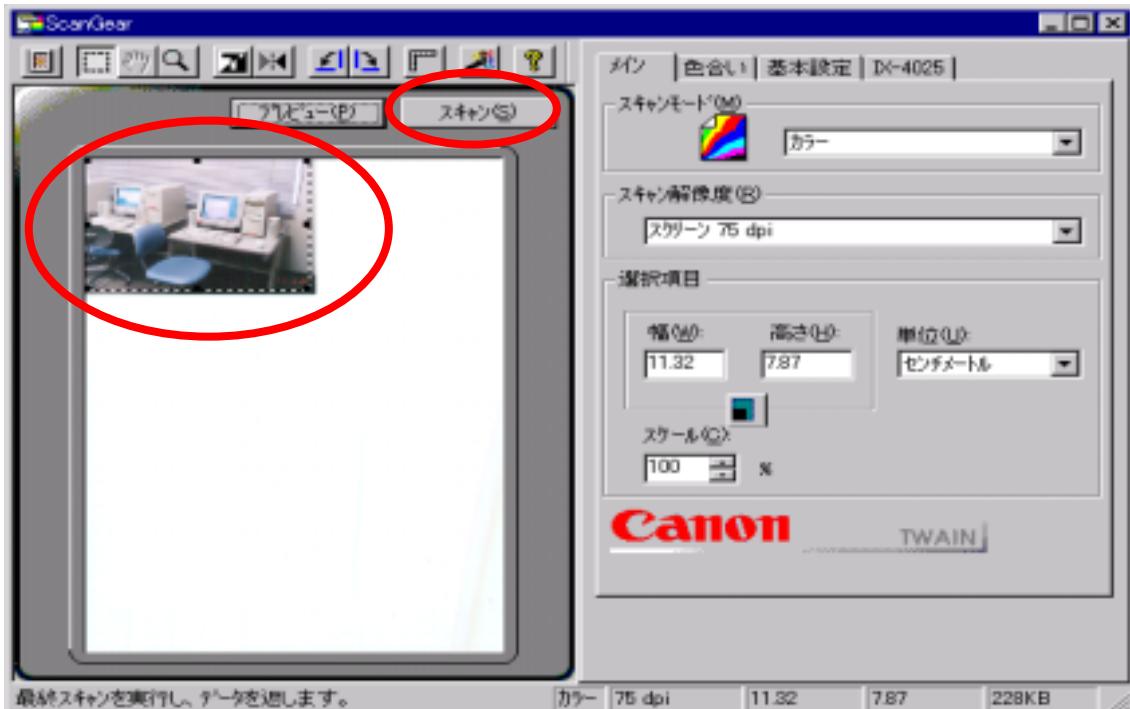
しばらくすると、以下のウインドウが表示されます。



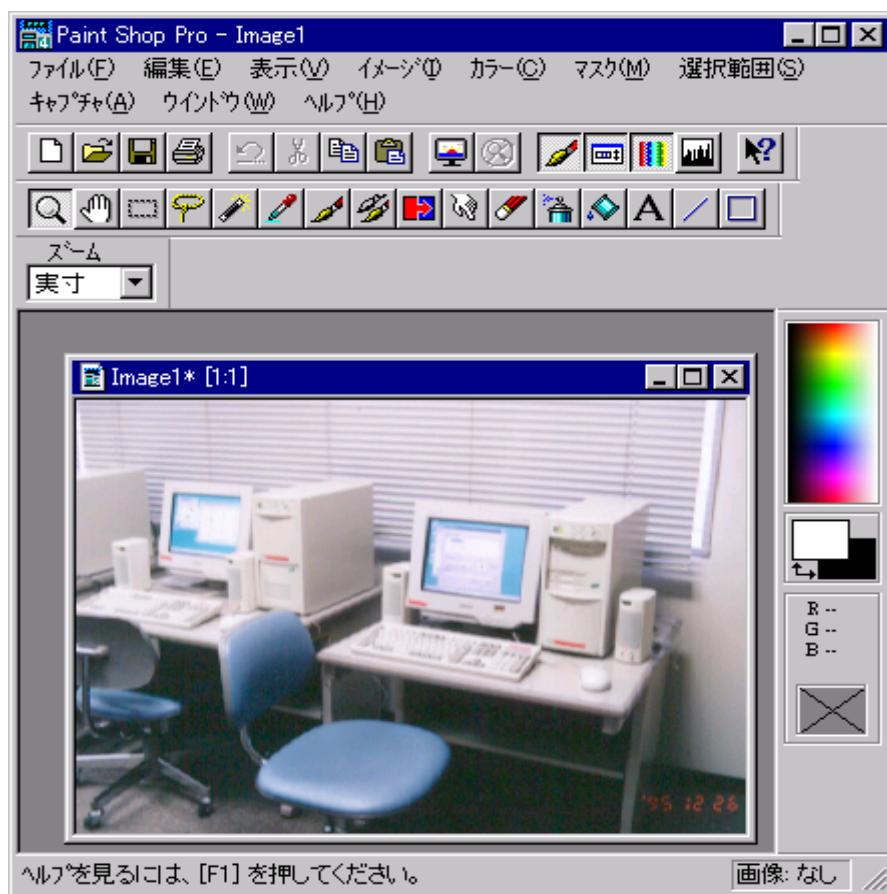
入力する原稿に合わせて、スキャンモード、スキャン解像度などを調整します。この例では、スキャンモードは[カラー]、スキャン解像度は[75dpi]にしました。原稿をスキャナにセットし、[プレビュー]をクリックします。



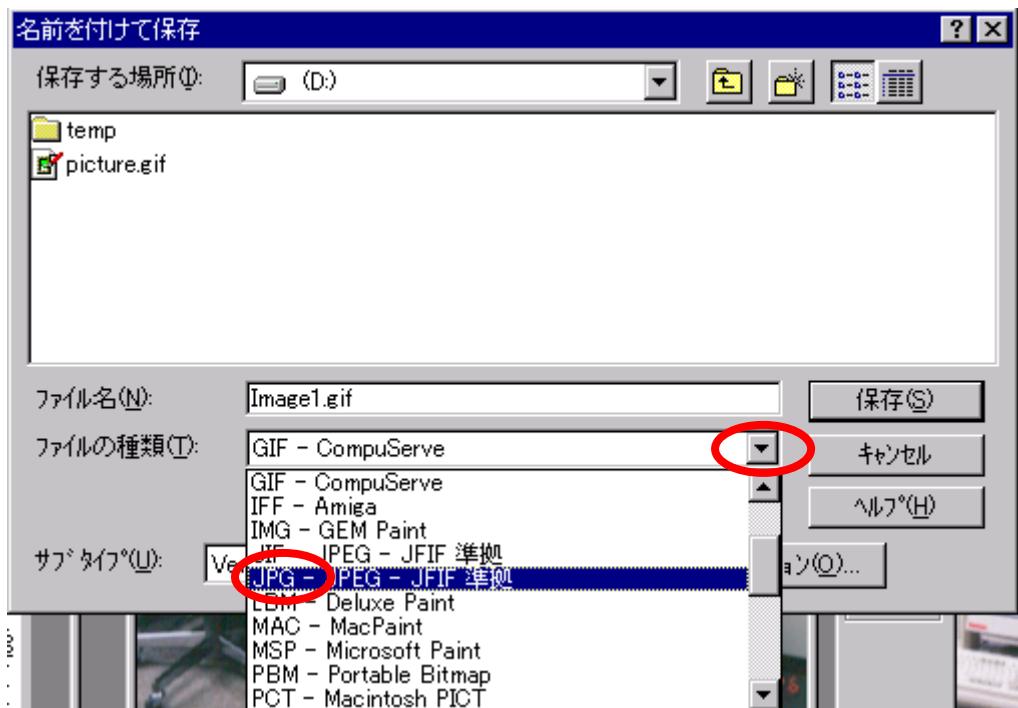
読み込みたい領域を指定し、[スキャン]をクリックします。



読み取った画像が、ウインドウに表示されます。



[ファイル] [名前をつけて保存] の順にクリックします。ファイルの種類は、JPG をクリックします。



この例では、ファイル名をphotoにし、[保存]をクリックします。

